申告書の書き方

～初めて申告する方用～　（太枠で囲まれた部分を記入してください。）

≪別紙１≫

第二十六号様式　（提出用）

受付印

令和　9　年　1　月　5　日

尾花沢市長　殿

令和　9　年度

償却資産申告書（償却資産課税台帳）

※　所有者コード

法人の場合は、本店所在地を記入してください。

所有者

1　住所（ふりがな）（又は納税通知書送付先）

尾花沢市若葉町一丁目２番３号

（電話　22－1111　）

個人の場合は個人名を
法人の場合は、名称と代表者名を記入してください。

2　氏名（ふりがな）（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）

花笠　太郎

（屋号　　）

3　個人番号又は法人番号

個人番号（マイナンバー）または法人番号を記入ください。（※）

4　事業種目（資本金等の額）

（例）不動産業　（　　百万円）

5　事業開始年月

（例）令和８年　５月

6　この申告に応答する者の係及び氏名

（例）本人（電話　25－1234　）

7　税理士等の氏名

税理士等に依頼している場合、氏名等を記入してください。

8　短縮耐用年数の承認　有・無

9　増加償却の届出　有・無

10　非課税該当資産　有・無

11　課税標準の特例　有・無

12　特別償却又は圧縮記帳　有・無

13　税務会計上の償却方法　定率法・定額法

14　青色申告　有・無

資産の種類	取得価額 前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	計 ((イ)－(ロ)＋(ハ)) (ニ)
1　構築物			1200000	1200000
2　機械及び装置				
3　船舶				
4　航空機				
5　車両及び運搬具				
6　工具・器具及び備品			1170000	1170000
7　合計			2370000	2370000

前年中（或いは前年前）に取得したものの価額を「資産の種類」ごとに小計のうえ、下段に合計額を記入してください。

15　市（区）町村内における事業所等資産の所在地　①　②　③

16　借用資産（有・無）　貸主の名称等

「有」の場合、貸主の名称等を記入してください。

17　事業所用家屋の所有区分　自己所有・借家

18　備考（添付書類等）

①添付書類がある場合はその名称
②該当資産がない場合は、「該当資産なし」と記入してください。
③その他、この申告に必要な事項
…etc

資産の種類	評価額 (ホ)	決定価格 (ヘ)	課税標準額 (ト)
1　構築物			
2　機械及び装置			
3　船舶			
4　航空機			
5　車両及び運搬具			
6　工具・器具及び備品			
7　合計			

評価額・決定価格・課税標準額については
当市で決定するため、**こちらの欄は記入不要です。**
（電子申告の方やシステム等運用されている法人は除く。）

※「個人番号又は法人番号の記載欄」には、個人の方は 12 桁、法人の方は 13 桁の番号を右詰めで記載してください。
※ マイナンバーの記載が無い場合でも、申告書は有効なものとして受理いたします。

第二十六号様式別表一（提出用）

種類別明細書（増加資産・全資産用）

令和　9　年度

※所有者コード※	所有者名	枚のうち　枚目
	花笠　太郎	

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月 年号	年	月	取得価額(イ)	耐用年数	減価残存率(ロ)	価額(ハ)	※課税標準の特例 率	※課税標準の特例 コード	※課税標準額	増加事由	摘要
01	1		駐車場アスファルト舗装	1	R	8	3	800000	10						1·2 3·4	
02	1		看板	1	R	8	4	400000	10						1·2 3·4	
03	6		応接セット	1	R	8	5	300000	8						1·2 3·4	
04	6		冷蔵庫	1	R	8	6	300000	6						1·2 3·4	
05	6		事務机・椅子（金属製）	1	R	8	7	250000	15						1·2 3·4	
06	6		レジスター	1	R	8	8	220000	5						1·2 3·4	
07	6		パソコン　中古（H30 年式）	1	R	8	9	100000	2						1·2 3·4	
08															1·2 3·4	
09															1·2 3·4	
10															1·2 3·4	
11															1·2 3·4	
12															1·2 3·4	
13															1·2 3·4	
14															1·2 3·4	
15															1·2 3·4	
16															1·2 3·4	
17															1·2 3·4	
18															1·2 3·4	
19															1·2 3·4	
20															1·2 3·4	
			小　計					2370000								

【取得年月】
資産を取得した年月を記入してください。

【耐用年数】
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

【資産の名称等】
中古品を取得した場合は、資産の名称と年式を記入してください。

【取得価額】
資産を取得するために要した費用（運賃、手数料等を含む。）を記入してください。
圧縮記帳（補助金等を除いた費用）は固定資産税の申告では認められませんので、圧縮前の取得価格を記入してください。
（申告の手引き５ページ参照）

【資産の種類】
「償却資産の主な種類とその例」（申告の手引き２ページ）を参照のうえ、資産の種類を数字で記入してください。

【増加事由】
1.新品取得、２.中古品取得、３.移動による受入れ、4.その他　のいずれかに○印をお願いします。

注意　「増加事由」の欄は、１新品取得、２中古品取得、３移動による受入れ、４その他　のいずれかに○印を付けてください。